

2006年3月30日
三井化学株式会社

タイにおけるPPスパンボンド不織布設備の増設について

当社(社長:藤吉建二)は、東・東南アジアにおける紙おむつ市場の急拡大に対応し、衛生材料事業のリーダーとしての地位の強化を図るため、タイにおけるPPスパンボンド不織布の製造・販売を目的とする Mitsui Hygiene Materials (Thailand) Co., Ltd.(以下MHM、社長:吉富文雄、三井化学100%出資)の設備増設を決定致しました。

< 設備増設の概要 >

1. 対象製品 衛生材用スパンボンド不織布
2. 所在地 タイ国 ラヨン県 イースタンシーボード工業団地
3. MHMの増設能力 16,000トン/年(14,000トン 30,000トンへ増設)
4. 総投資額 約50億円
5. スケジュール 2006年 4月 着工
2007年12月 完工
2008年 1月 商業運転開始

当社は中期経営計画において、機能性ポリマーズ、情報・電子材料、ヘルスケア材料からなる機能性材料分野の拡大・成長を目指しております。そのなかで、ヘルスケア材料のひとつである衛生材料については、紙おむつメーカーのアジア展開に対応して、日本及び東・東南アジアに高品質の衛生材料を供給できる体制を整備し、事業の拡大を図ってまいります。

PPスパンボンド不織布の需要は、日本でも大人用紙おむつ市場が拡大し、堅調に推移する一方、東・東南アジアでは中国を中心に、2010年までに20%を超える成長が見込まれています。今回のプラント増設は、このような市場環境を踏まえて、東・東南アジア市場の紙おむつメーカーの増産に対応するものです。

当社は現在、100%子会社であるサンレックス工業株式会社(三重県四日市市)に、国内最大のPPスパンボンド不織布設備(5系列、34千トン/年)を有し、衛生材料・産業資材向けに販売しております。また、日本以外の東・東南アジア地域での紙おむつ市場立上りに合わせ、2003年にMHMにおいて、PPスパンボンド不織布の生産を開始し(生産能力14千トン/年)、現在フル稼働の状況が続いております。

当社は今回、MHMの生産能力を増設することで、PPスパンボンド不織布のアジアトップメーカーとしての地位をさらに強固なものにしてまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先

三井化学株式会社 IR・広報室長 時枝 龍 03-6253-2100

< 参考1:当社グループのPPスパンボンド不織布設備能力 >

| | 増設前 | 増設後 |
|-------------------------------------|---------------------|---------------------|
| サンレックス工業 (三重県四日市市) | 34,000トン/年 (5系列) | 34,000トン/年 (5系列) |
| MHM (タイ国 ラヨン県 イースタンシーボード工業団地) | 14,000トン/年 (1系列) | 30,000トン/年 (2系列) |
| 合計 | 48,000トン/年 | 64,000トン/年 |

< 参考2:MHMの概要 >

商号 Mitsui Hygiene Materials (Thailand) Co., Ltd.
事業目的 PPスパンボンド不織布を中心とする衛生材料の製造・販売
(PPスパンボンド不織布に加え、現在、紙おむつ向け通気性フィルムの製造
設備試運転中。本年6月に商業運転開始予定)
設立 2001年8月1日
(設備の営業運転開始は、2003年3月)
資本金 862百万タイバーツ
出資比率 三井化学100%
社長 吉富 文雄
従業員数 107名
売上高 1250百万タイバーツ(2005年度)